



♡ 園長の HUG KUMI メッセージ

遅れてきた流行で、2月からのインフルエンザの罹患が多く、胃腸炎等感染症が増えています。が学級閉鎖や休園といった手立てのない保育園では、子どもたちにとって切り離せない感染症とはいええどんなに細やかな配慮をしても防ぎきれず、歯がゆさもあります。が、こうして免疫力（耐性）を付けてほしいものです。

桜の花芽も膨らみ、うれしいことにサクランボの花芽もたくさんついていて、やがて咲く花実る果実に期待が膨らみます。

3月は進級や卒園を前にした大切な締めくくりの一か月です。この一年でできるようになったこと、まだまだ挑戦したいことといっぱいの宙組さんは年少の子どもたちのお世話もできるようになりました。また、歩ける！話せる！お友だち大好き！とできることといっぱいの海組さんも、自己主張しながら友達の存在をしっかりと認めています。

そんな子どもたちの心情を受け止めて、次のステップを確実に進める支えをしたいと思います。餅つきや、ミニコンサート、保育参観（参加）でもそれぞれの歩みで成長している姿を人と比べずにご覧くださいね。

年度の最終月は生まれながらに成長するプログラムを持っている子どもたちと“育ち合い”の出来る“保育”に対して、心から感謝する月とも言えます。

今年度最後の一月を充実して過ごせるようにさらに努力いたします。今月もご協力よろしくお願ひいたします。

大切なお子様を 私に、私達に、あけぼの愛育保育園に託して下さって本当にありがとうございました。

行事予定



- 2日（土）もちつき
- 4日（月）修了お茶会（にじ組）
- 6日（水）お別れ会・バイキング
- 9日（土）保育参加・園内ミニコンサート
- 17日（日）北九州幼児音楽祭（にじ組）
- 19日（火）誕生会
- 23日（土）第6回卒園式
- 25日（月）修了式

【職員キャリアアップのための研修】

- 3日（日）九州ブロック研修会（熊本）
- 9日（土）器楽研修
- 14日（木）東京大学大学院教育学研究科 基調講演会



こんなの 作ったよ
 ～ゆらゆら組～



5cmほどの長さに切ったホースに、ひもを通してネックレスやベルトを作り遊びました。新聞紙あそびでは、切れ端の長いものを選び自分で腰に当てているので、保育者が端を結びベルトを作ると、変身ごっこをしたり広い新聞紙に穴を開け、首を通して洋服にしたりして楽しんでいました。



お知らせ

“もちつき”は、お知らせしていました通り3月2日（土）に行います。お手伝いの保護者の皆さまどうぞ宜しくお願い致します。

※ 誕生会の日程変更：
 3月19日（火）に変更致します。

※ 来年度の入始園式・説明会は
 4月6日（土）に行います。



きらきら組の好きな「戸外あそび」ランキング

- 第1位 グローブジャングル
- 第2位 砂あそび
- 第3位 マラソン

グローブジャングルを進級当初は怖がってすぐ降りていた子どもも保育者に何度も見守られながら挑戦し今では、子どもたちの大好きな遊びになりました。

保育室より
 ☆教育面 ☆養護面
 今月のねらい

【0歳児 ふわふわ組】

☆身近なあそびに興味を持ち、友だちや保育者と関わりながら、あそぶ楽しさを味わう。
 ★食事や衣服の着脱などに興味を持ち、自分からしようとする喜びにつながるように関わる。

「あっぱっぴ」の絵本が大好きで、絵本を読み始めると集まってきて、繰り返しの言葉や仕草を、保育者を真似て楽しんでいるので一緒に楽しめます。

また、食事ではフォークやスプーンに興味を持ったり、手づかみで食べようとしていたりしています。着脱面では、友だちの着替えを保育者が援助している様子をじっと見ている姿が見られます。自分でしようとする意欲につながるように、一つ一つ言葉をかけながら関わります。

【1歳児 ゆらゆら組】

☆薄着の習慣を身に付け、戸外を思い切り動き回り走る楽しさを味わう。
 ★脱いだ衣服のたたみ方を知らせながら自分で片づけようとする意欲を引き出す。

戸外あそびでは保育者のあとを走ってついてきたり園庭内で活発に活動したりする姿が見られます。3月は、園庭で保育者や友だちと追いかけて楽しんで、マラソンを取り入れながら走る楽しさを味わったりします。

保育者と一緒に「パタン」と言いながら、自分の脱いだ上着やズボンをたたみ、自分のロッカーに片づける姿が見られます。「自分でしたい」という意欲が高まるように進めています。

【2歳児 きらきら組】

☆移行保育の中で、年上の友だちとの関わりを喜び一緒に遊ぶことを楽しむ。
 ★巾着袋・弁当箱の使い方を知り正しく使えるようにする。

2月は節分行事を通して豆まきの意味を知ったりひな人形を見て「おだいり様、おひな様」など名前を言ったり、実際に自分たちでもひな人形を作ってみたりと、季節の行事にふれ、楽しむことが出来ました。

3月は移行保育の中で、宙組さんと食事の用意を手伝ってもらったりしながら一緒に遊んだり関わりを深めていけるよう見守ったり、言葉をかけたりします。

また、巾着袋・弁当箱の使い方も丁寧に知らせ正しく使えるようにします。

【3歳児 ほし組】

☆異年齢児との関わりを深めながら体を動かして一緒に遊ぶことを楽しむ。
 ★進級への期待を持って様々な事柄に積極的に取り組むことが出来るようにする。

朝夕の合同保育や移行保育を通じて海組との関わりが増してきています。保育者と一緒にわらべ歌を楽しんでいる子ども、「鼻水が出てる」と保育者に知らせお世話をしようとしている子どももいます。様々なあそびを通して関わる時間を増やしていきたいと思います。

また、「もうすぐつき組さんになる」と、進級することを喜んでいる姿が見られます。自分の身の回りの整理整頓、給食準備など積極的に取り組んでいるので丁寧にできたことを誉め自信を持って取り組めるようにします。

【4歳児 つき組】

☆積極的に体を動かし、友だちとルールのあるあそびを楽しむ。
 ★進級する事に期待や意欲をもちながら、一人一人が様々な活動に自信を持って取り組めるようにする。

にじ組のお作法や合奏の様子を見て「にじさんになったら、あれするんよね」と憧れや期待を持っている子どもたち。にじ組への期待を受け止めながら、一人一人の考えや行動を十分に認め意欲を高め、自信へとつなげていきたいと思います。鬼ごっこを楽しむ姿が多くみられ、その中で自分の思いを伝えたり相手の考えを取り入れたりとしながらルールを決める姿も見られています。譲り合いの思いが育つよう仲立ちとなりながら友だちとのルールのある遊びが楽しめるよう配慮します。

【5歳児 にじ組】

☆見通しを持って行動し、友だちと協力してあそびを進め、充実感を味わう。
 ★生活習慣を確認しながら、就学への期待を持って生活できるよう配慮する。

「〇〇が終わったら次は××するんよね」と友だちと確かめながら片付けを始めたり、机を動かしたり、友だちと協力して行ったりしています。時間を意識して行動する姿も見られるので、認めたり誉めたりする事で自信がつくようにしています。

一人一人の生活習慣の確認をし、カバンの中や引き出しの中など自分の持ち物の整理などが自分で出来るよう、認めたり励ましたりします。

また、就学への期待が持てるよう成長を認めながら期待や不安などそれぞれの思いを受けとめ、楽しみに出来るような言葉かけを行います。